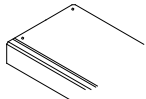
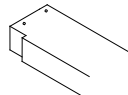
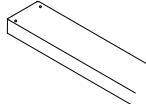
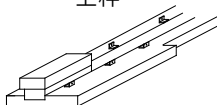
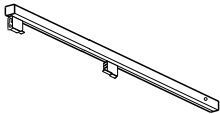
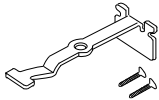
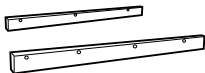
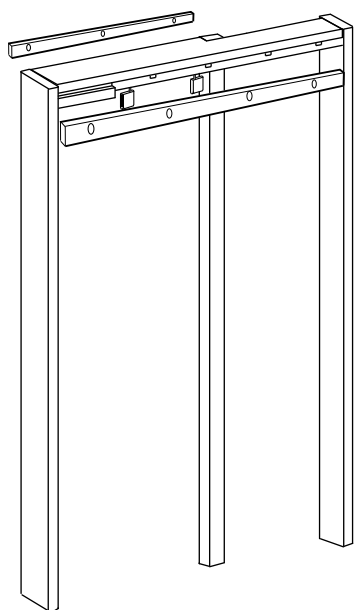


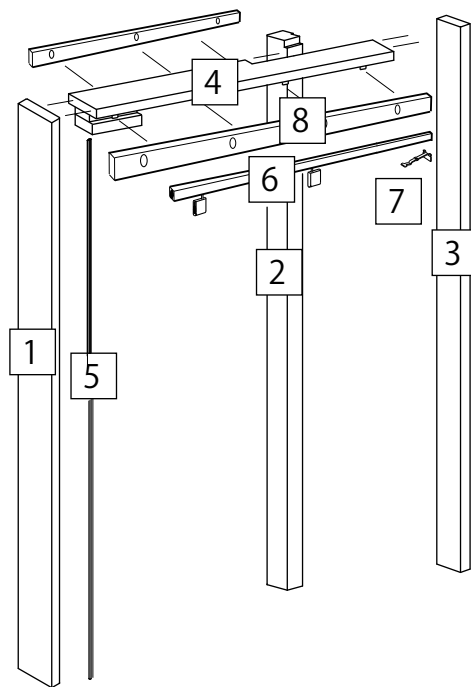
ハートフル
オートクローザー(親子引インセット)
《柵施工用》

⚠ 施工にあたってのご注意

- | 枠 梱 包 | | |
|-------|--|-----|
| 番号 | 縦枠 | 数量 |
| 1 |  | 1 |
| 2 | 方立枠
 | 1 |
| 3 | 戸尻枠
 | 1 |
| 4 | 上枠
 | 1 |
| 5 | フィラー定木 (外開用) 戸当り (内開用)
 | 各 1 |
| 6 | 上レール
 | 1 |
| 7 | キャッチ受け戸尻キャップ
 | 2 |
| 8 | 幕板
 | 2 |

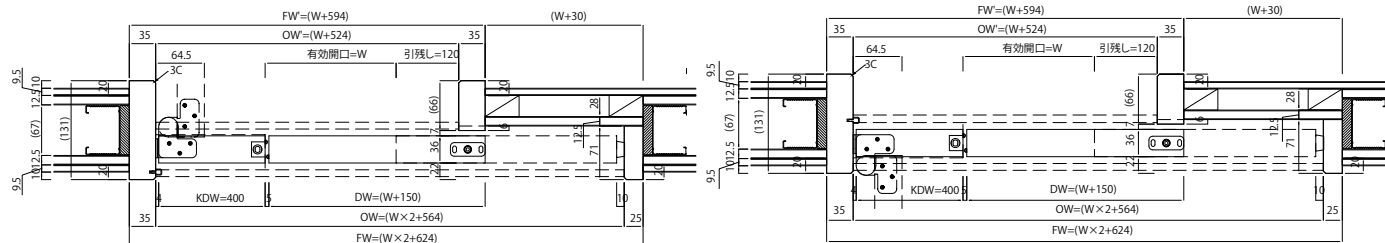


※ F I X小壁を施工する場合は、
別紙F I X小壁施工説明書をご覧ください。



(a)	27	(b)	7	(c)	7
枠組立ビス  皿ビス 4×62		レール取付ビス  皿ドリル 4×50		幕板固定ビス  ※キャップ付 皿小ねじ 4×16	

内開用



取付け手順

1. 枠の組立て
三方枠を組み立てる。
 2. 枠の取付け
躯体に取り付ける。
 3. 上レールの取付け
上枠にレールを取り付ける。

扉の取付け 扉施工用の説明書を参照のこと。

 4. 幕板の取付け
※扉の吊込みまで紛失しないこと。

施工終了後の確認

- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
- ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・バテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。
(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。

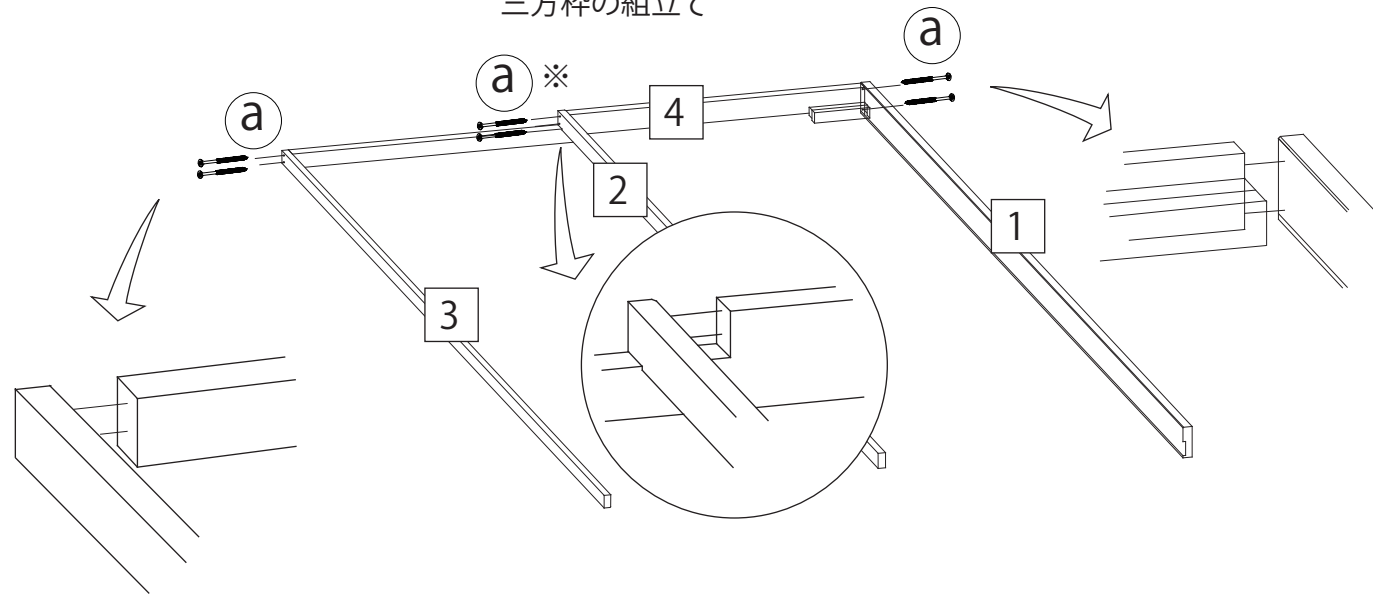
1. 枠の組立て



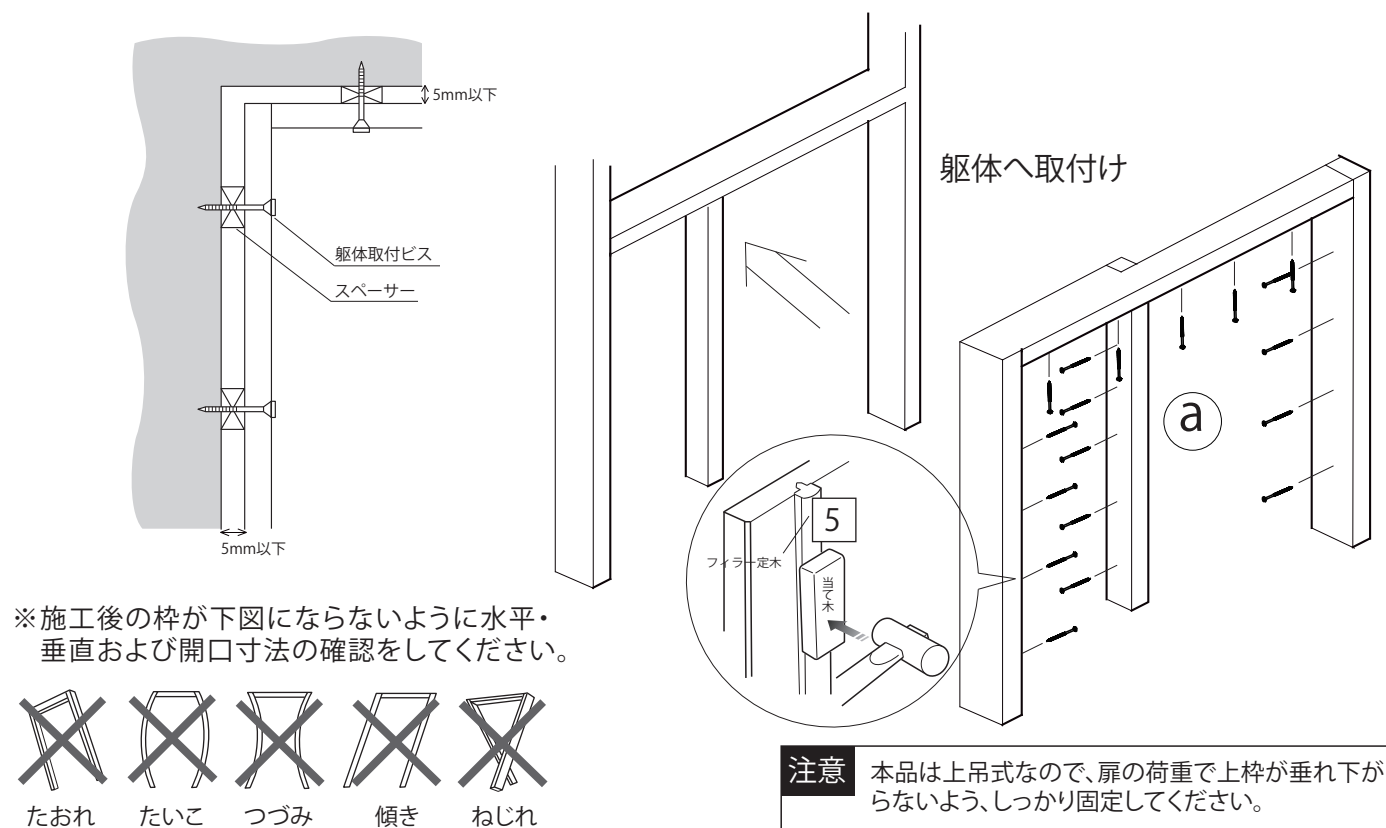
※F I X小壁を施工する場合は、
小壁を取り付けてから方立枠を取り付けます。
別紙F I X小壁施工説明書をご覧ください。

注意 垂直・水平を必ず確認し、ねじれ・傾き・変形など
ないよう施工してください。

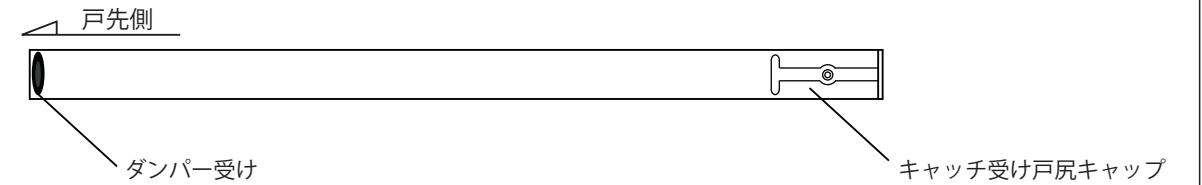
三方枠の組立て



2. 枠の取付け

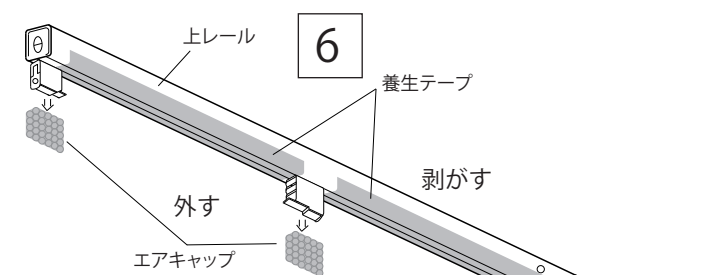
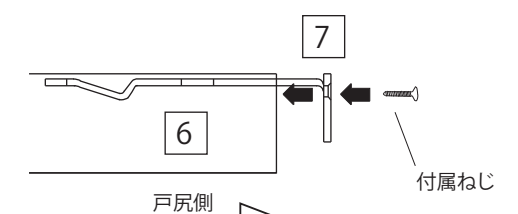


3. 上レールの取付け



注意 養生テープは扉吊込みの直前まで必要です。上レール
取付後、砂塵・埃などを防止するため必ず再度養生テ
ープを貼り付けてください。

【キャッチ受け戸尻キャップの取付け】



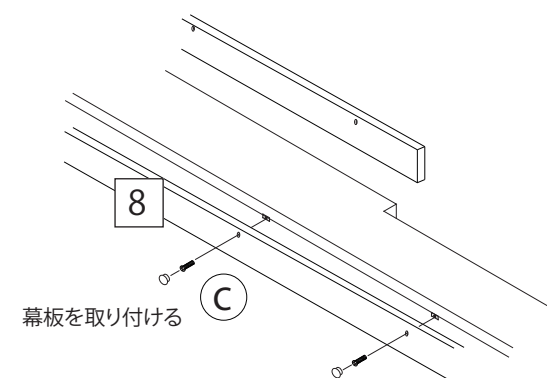
※必ずキャッチ受け戸尻キャップの
取付けを行ってください。
後から取り付けることは出来ません。 あらかじめ取り付けておく

注意 電動ドリルを使用する場合、締めすぎに
よる下地の破壊がないようにしてください。

4. 幕板の取付け



注意 幕板は、扉を吊り込んだ後に取り付けてください。
扉の施工方法については扉施工用の説明書をご覧ください。



★紛失注意
扉の吊り込みまで保管または仮取り付けをしてください。

